

編集後記

広島平和研究所ブックレット第二号をお届けします。ご寄稿いただいた講師の先生方のおかげで、第一号同様、充実した内容になったかと思えます。平和主義と安全保障、そしてテロリズムが議論となっている今日、「ふたつの世界大戦」として第一次世界大戦と第二次世界大戦を同時に取り上げました。歴史を振り返ること、二〇世紀から現在に至る国際関係、戦争や平和をめぐる議論、そして日本のあり方について包括的に考えることができたのではないのでしょうか。市民講座の参加者の方からは毎回たくさんのご質問をいただきますが、時間の都合でお答えできないことが多くあります。このブックレットが少しでも皆様の疑問にお答えできるものであれば幸いです。最後にこの場をお借りして、執筆者の先生方、市民講座にご参加いただいた皆様にお礼を申し上げます。

(竹本真希子)